



第10期あな光の天使に選ばれた

大久佐 彩さん (24歳・羽ノ浦町) 左側  
阿南といえばLEDと阿南井。仕事を通じて知り得た阿南の魅力を全力でPRしていきたいです。  
(右側) 第9期あな光の天使の高田真由さん。



コスプレアーティスト

YUIMINO+ (ユイミノプラス)

新調されたコスチュームは、宇宙から光を持って現れた生まれたてのタケノコをイメージして作られた。胸には阿南市のロゴマークがキラリ。



等身大阿波踊り竹人形

阿南を代表する竹(伝統)とLED(進化)が融合した103体が織りなす美。内側からやわらかな光を放つ女踊りと強い光で躍動感あふれる男踊りが、特設ステージに踊り込むように配置された。光のまちづくり協議会のほかに、椿、福井、羽ノ浦公民館も製作に参画。個性と手作り感あふれる作品が、見る人の心をくすぐった。

【阿南の夏まつり2013・フォトレポート】  
ひと夏の祭りにささげた情熱

二拍子の躍動「阿波踊り」、独創的パフォーマンスで圧倒する「ストリートダンス」、喜怒哀楽を自由奔放に表現する「ジャズダンス」、南国情緒あふれる「フラダンス」など、多彩でエネルギッシュなステージショーが阿南の夏を熱くした。ひと夏の祭りにほとぼしる情熱をささげた人々の4日間を写真とともに振り返る。



阿南の  
2013  
夏  
まつり

夕方へと差しかかる日差しが黄金色に輝く編笠をいつそう際立たせる。10万個のLEDが圧倒的な彩光を放つギョラクシードームと、和の趣あふれる等身大阿波踊り竹人形の競演で幕開けした阿南の夏まつり。4日間で約9万1千人を動員した。幻想的な光に彩られた牛岐城趾公園特設ステージでは、天真爛漫な踊り子たちによる酔狂な乱舞が祭りの高揚感をいっそう高めた。今夏、話題をかつさらったのはコスプレショーだ。アニメなどのキャラクターに扮するコスプレの世界大会で3位になった経験を持つコスプレアーティスト「YUIMINO+」(ユイミノプラス)が、四国で初めてライブステージを披露。「光のまち」と「竹の産地」をイメージして新調した衣装を身にまとい、サビで「アナン」を連呼する新曲「PANCAKE」(パンケーキ)を熱唱した。詰めかけたコスプレ仲間もオタ芸(コンサートなどでファンが繰り広げる独特な踊りや掛け声)で応えるなど、若者文化の風が吹き抜けた。

地元のダンサーも熱烈なダンスパフォーマンスで観客を魅了。Twinkle(トゥインクル)の華麗なクラシックバレエ、南国情緒あふれるアイカネアナンのフラダンス、喜怒哀楽を自由奔放に表現するスタジオMのジャズダンス。女性たちが躍動感あふれるダンスで輝きを放つと、富岡ダンススタジオによる若者のエネルギッシュなストリートダンスが阿南の夏をいっそう熱くした。踊って、歌って、ほとぼしる情熱はやがて渦となり、祭りの活況を色あせない感動として人々の心に焼き付けていった。



2013  
夏まつ  
ANAN Luminous Town Project

